

# 消 防 訓 練 実 施 通 知 書

北後志消防組合消防長 様		令和 年 月 日	
		届出者 住所 法人名 職氏名	
防火対象物所在地		電話	
防火対象物名称		主要用途	
訓練実施予定日時		令和 年 月 日 時 分 開始予定	
想	1 出火想定日時	1 通常勤務時間 2 休日 3 夜間 4 その他 ( )	
	2 出火想定場所		
	3 覚知と周知の方法	1 出火場所付近に居合わせた者が発見し、通報班に知らせる。 2 自動火災報知設備の発報で覚知し、受信機付近に居合わせた者が出火場所の検索と確認を行う。 3 その他～	
	4 指定避難場所		
	5 訓練参加人員	出火時の要保護者数 人	その他 人
定	事前の予告	1 訓練実施者に上記の1. 2. 3. 4. 5を予め知らせておく。 2 訓練実施者の一部に上記の1. 2. 3. 4. 5を予め知らせておく。 3 訓練実施者には、全く予告なしで行う。	
	その他		
	要望事項	<input type="checkbox"/> 消火器取扱訓練を ( 届出時・後日 / ) 名程度予定しています。 <input type="checkbox"/> 次回に消火器取扱い訓練を予定。 <input type="checkbox"/> その他要望事項 ( )	
※ 受付欄		※ 経過欄	
		※ 備考	
		<input type="checkbox"/> 取扱有り 本 (届出時 後日 / ) (前回実施日 / ) <input type="checkbox"/> 行事予定等記載済み (番付、Grpwatch、ホワイトボード) <input type="checkbox"/> その他 ( )	

訓	通報訓練	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 ( ) 名) が、119番の通報訓練を行う。</li> <li>2 消防機関へ通報する火災報知設備で、119番の通報訓練を行う。</li> <li>3 その他～</li> </ol> <p>※ 通報訓練を実施する直前には、必ず消防署の一般加入電話(23-3711)に通報訓練を行う旨の連絡をして下さい。</p>
練	消火訓練	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 出火想定室で使用中の火気器具燃料停止と、戸窓の閉鎖訓練を行う。</li> <li>2 全ての防火戸、戸、窓の完全閉鎖訓練を行う。</li> <li>3 消火器を出火想定場所まで運び、消火の動作をする。</li> <li>4 屋内消火栓のホースを出火想定場所まで手びろめする。</li> <li>5 屋内消火栓を使い、放水訓練を行う。</li> <li>6 屋内消火栓を使い、屋外に設けた模擬火災を消火する。</li> <li>7 動力消防ホンプを水利まで運び、出火想定場所までホースを手びろめする。</li> <li>8 動力消防ポンプを使い、放水訓練を行う。</li> <li>9 動力消防ポンプを使い、屋外に設けた模擬火災を消火する。</li> <li>10 その他～</li> </ol>
内 容	避難訓練	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 自動火災報知設備のベルを鳴らす。</li> <li>2 非常ベル、自動式サイレンを鳴らす。</li> <li>3 携帯拡声器を使い、指定避難場所への誘導訓練を行う。</li> <li>4 非常放送による出火場所と、避難場所の周知訓練を行う。</li> <li>5 避難ばしご、緩降機、すべり台、救助袋を使い、逃げ遅れ者の避難訓練を行う。</li> <li>6 屋外避難階段を利用した避難訓練を行う。</li> <li>7 ( ) による不特定多数者の避難誘導訓練を行う。</li> <li>8 ( ) による逃げ遅れ者の有無確認訓練を行う。</li> <li>9 ( ) による逃げ遅れ者の救出訓練を行う。</li> <li>10 ( ) による要保護者の避難訓練を行う。</li> <li>11 ( ) 簿を用いて人員の確認訓練を行う。</li> <li>12 重要書類、重要物品の非常持ち出し訓練を行う。</li> <li>13 その他～</li> </ol>

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 上記の中から該当又は、希望する項目を選び出し、その数字を○で囲むこと。
- 3 ※印の欄は、記入しないこと。
- 4 必要に応じ、防火対象物の配置図、各階平面図に、消防用設備等の配置及び避難経路を記入したものを添付すること。